

先生各位

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
このたび下記検査項目につきまして2022年4月より測定機器、試薬の変更をさせていただきますのでご案内申し上げます。
なお、今回の変更に伴う検査方法、容器、基準値、所要日数などの変更はございません。
誠に勝手ではございますが、何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

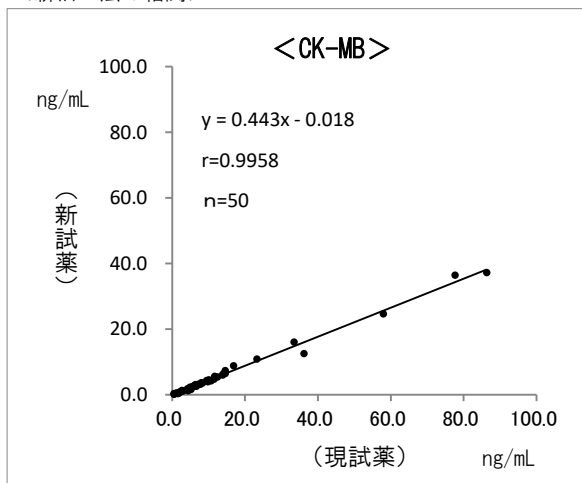
- 変更実施日 2022年4月1日（金）受付分より
- 対象項目

案内書掲載頁	項目コード	項目名
32	5409	CK-MB
40	2402	CA19-9
43	1143	PSA(前立腺特異抗原)
83	2530	HIV-抗原・抗体

<CK-MB>

CK-MBは、各試薬メーカーによって値に差異が生じており問題視されておりました。近年、各メーカー間の協調（ハーモナイゼーション）が進み、其々の値の差異を是正すべく試薬も販売されました。当所におきましては、このたびハーモナイゼーションに対応した測定試薬に変更させていただきます。

<新旧二法の相関>



裏面に続く

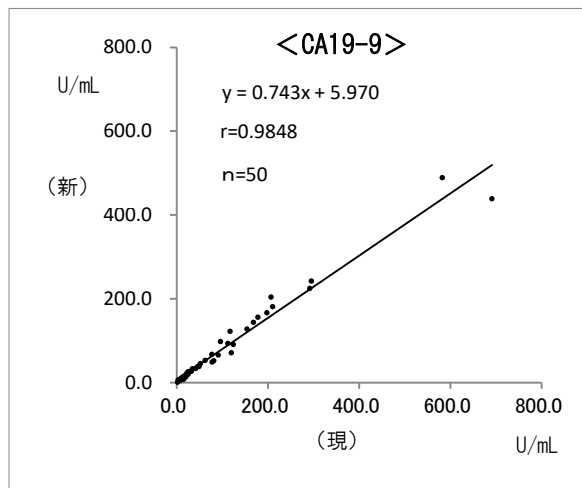
<CA19-9>

CA19-9には、癌由来の1000kDaを超える分子量のものと、癌由来ではない400～800kDa程度の分子量のものが存在しており、CA19-9は分子多様性を持った物質であります。

当所におきまして、測定性能の向上により低分子のCA19-9抗原を捉えにくくなりました。

良性疾患患者においては、低分子のCA19-9抗原が多くみられるため多少低値傾向となりますが、悪性疾患や健常者においては、変更による差異はほぼありません。また、今回は試薬そのものの変更はございません。

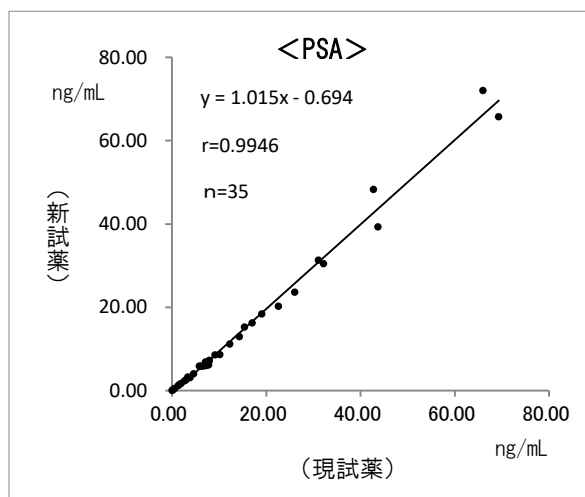
<新旧二法の相関>



<PSA>

検査内容の見直しにより、測定試薬を変更させていただきます。

<新旧二法の相関>



<HIV-抗原・抗体>

偽陽性率のより少ない測定試薬に変更させていただきます。

<判定一致率>

n = 30

		現試薬			合計
		陽性	判定保留	陰性	
新試薬	陽性	0	0	0	0
	判定保留	0	0	0	0
	陰性	2 [※]	0	28	30
	合計	2	0	28	30

※現試薬で陽性、新試薬で陰性の2例についてはウエスタンブロット法で陰性でした。